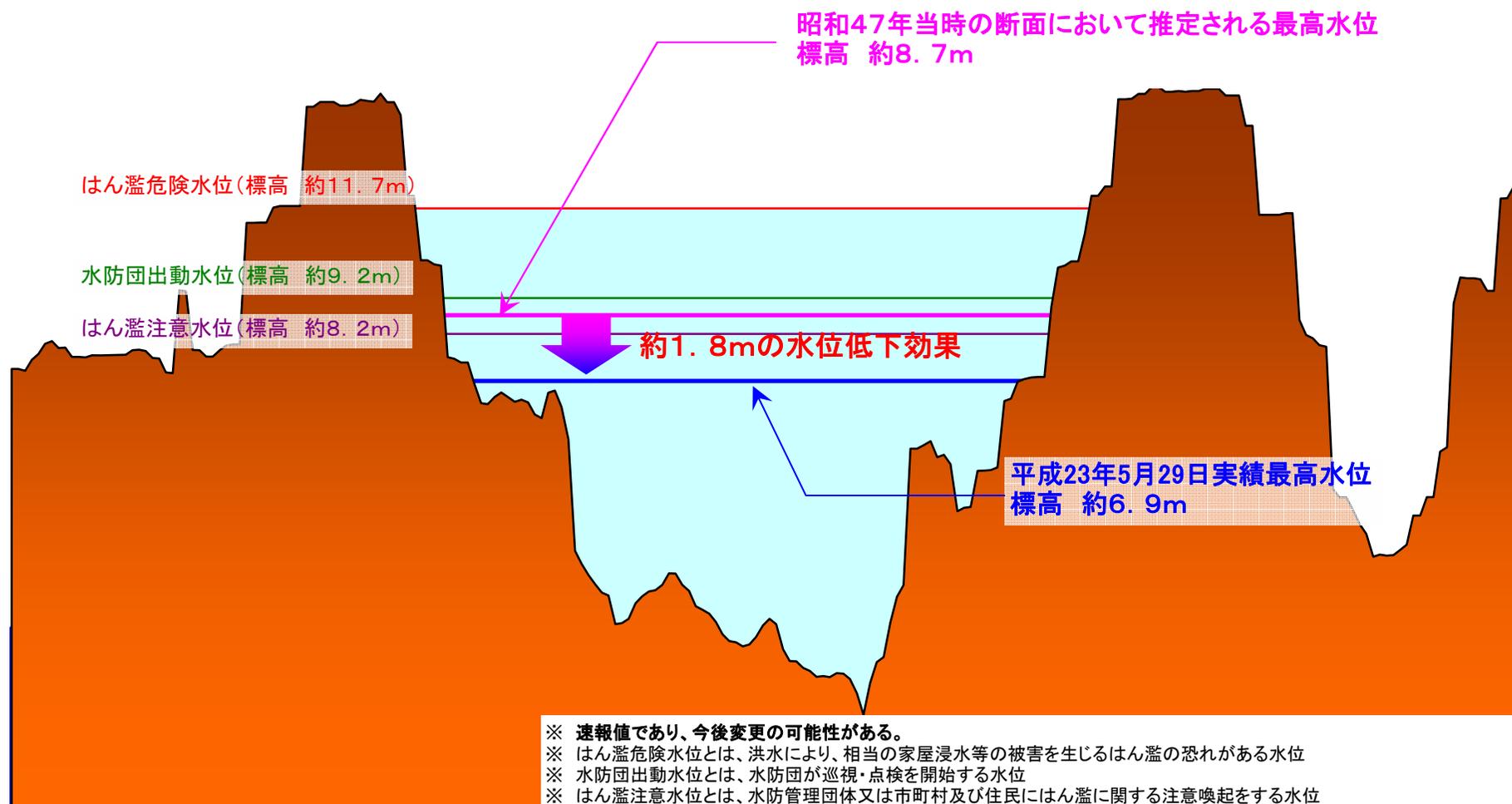


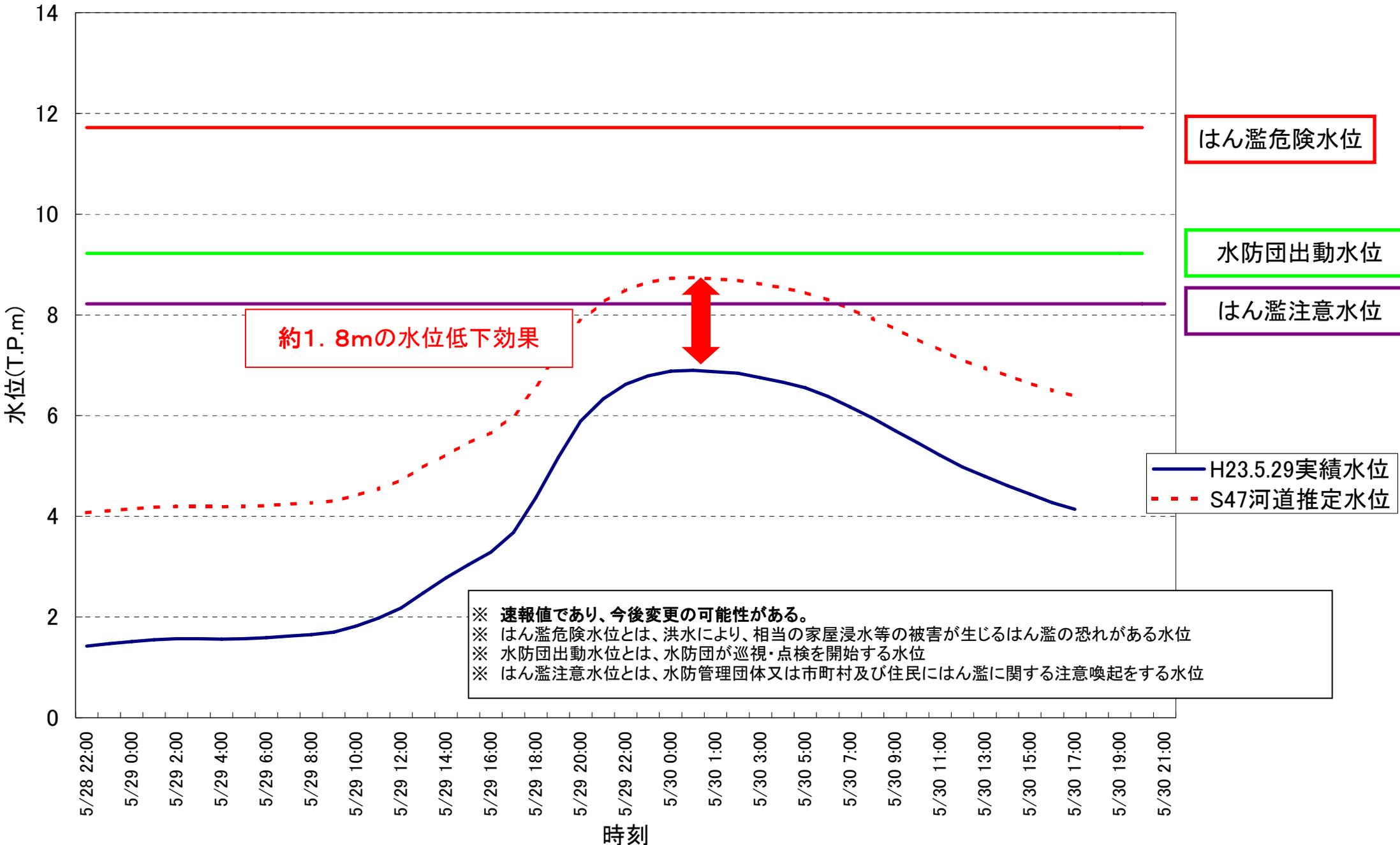
長良川浚渫による水位低下効果 (平成23年5月29日出水:墨俣地点)

平成23年5月29日の出水は、墨俣地点(河口から39.2kmの地点)で、最大約3,100m³/s(速報値)の流量でした。長良川の河道浚渫以前の河道で今回の出水に比較的規模の近い(最大流量 約4,800m³/sが発生した)昭和47年7月洪水の河道に、今回と同じ流量が流れたと仮定した場合の水位を推定し、今回の出水と比較してみました。

その結果、墨俣地点(河口から39.2kmの地点)では、今回の出水では河道浚渫前に比べて約1.8mの水位低下効果があったものと推定されます。



長良川浚渫による水位低下効果(平成23年5月29日出水:墨俣地点)



長良川39.2km地点付近の平常時の状況（岐阜県大垣市墨俣町地先付近）



(平成14年撮影)